

ハンドボール NO. 65

Japan
Handball
Association

社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合
番号 **県営-男26**

年月日 **2021 年 8 月 17 日 (火)**
 大会名 令和3年度全国高等学校ハンドボール大会 高体連22分枠72回日本高等学校ハンドボール大会

公 式 記 録 用 紙

A		函館大学附属有斗高等学校										栃木県立小山西高等学校										B	
福井県		福井市				福井県営体育館										2回戦							
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B									
	15	10		31	19																		
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数										
	0/2		1	2	3				1	2 後半	3	4/6											
									2118	0822													
No.	函大有斗高校					G	W	2	D	DR	No.	小山西高校					G	W	2	D	DR		
1	小山内 夢琉										1	瀬下 龍生											
2	白井 拓己					6		1			2	厚木 朝顕					2						
3	前多 泰史					6					3	大木 勇汰郎							1				
4	佐藤 秀亮					4					4 c	西 優人					6						
5	久保田 輝星					5		1			5	塚原 未来琉					5						
6	佐藤 陸										6	小林 駿											
7	本間 大和										7	竹川 明日翔					4						
8	笠井 優										8	中村 祐翔					2						
9 c	堀田 龍										9	久我 航輝											
10	田辺 健翔										10	石橋 啓汰											
11	川村 昇陽					2					11	市川 竜也											
12	白鳥 登羽										12	イクダ ラファエル											
13	石村 沙介					5		1			13	有村 駿希											
14	吉田 瑞貴					3					16	平間 慎太郎											
役員A	澤田 俊祐										役員A	伊集院 聖悟											
役員B	山口 恭平										役員B	中垣内 孝生											
役員C	吉田 拓馬										役員C	毛塚 梨華											
役員D											役員D												

A **澤田 俊祐** チーム役員A署名 **伊集院 聖悟** B

レフェリー	内記 徹	邊 輝哲	内記 徹	邊 輝哲
TD	足田 雅己	上原 一人	足田 雅己	上原 一人
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO. 64

令和3年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2021年 8月17日 火曜
会場	福井県営体育館
種別	男子
回戦	2回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		函大有斗	31	15-10 後半 16-9	19
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	前半1分小山西の2番、厚木のシュートで試合が動く。その後は函大有斗も取り返し、前半7分、3-3と一進一退の攻防が続く。ここで函大有斗、4番の佐藤が長身としなやかな腕の振りを活かしたシュートで連続得点を重ねる。ミドルを防ぐため小山西が素早い出下がりですぐにシュートを打たせない。対する函大有斗も2番、臼井、4番、佐藤の両3枚目を中心に不用意なカットインをさせない打たせて取る堅守を見せ3連続得点につなげた。その後も勢いに乗り、函大有斗3番の前多がサイドシュートで連続得点を奪う。そのまま函大有斗がリードを保ち、前半を15-10で終える。
	後半	先制こそ小山西、7番の竹川のシュートでとったものの函大有斗がギアを上げる。4連続得点を重ね後半8分、22-12と大幅にリードを奪う。苦しい展開となった小山西だが気迫を見せ食らいつく、キャプテンで4番の西がガッツ溢れるプレーでチームを盛り立てる。試合も終盤に差し掛かると、小山西のスピードプレーに翻弄され退場者が出る場面が続くも数的不利を冷静に守り切り点差を詰めさせない。函大有斗、2番、臼井のスカイシュートなどもあり、その勢い止まらず。31-19で函大有斗が勝利した。

記入者	丹羽 柊真
-----	-------